

文学部A方式I日程・経営学部A方式I日程

3 限 選択科目 (60 分)

科 目	ページ	科 目	ページ	科 目	ページ
政治・経済	2～19	日 本 史	20～33	世 界 史	34～47
地 理	48～55	数 学	56～57		

〈注意事項〉

1. 試験開始の合図があるまで、問題冊子を開かないこと。
2. 解答はすべて解答用紙に記入しなさい。
3. 試験開始後の科目の変更は認めない。
4. 数学は志望学部・学科によって解答する問題番号が決まっている。問題に指示されている通りに解答すること。指定されていない問題を解答した場合、採点の対象としないので注意すること。なお、以下の注意事項も参照すること。
 - ・解答を導く途中経過も書くこと。
 - ・解答はおもて面に記入すること(裏面は採点の対象にならない)。
 - ・その他、解答用紙に記載された指示にしたがい解答すること(この指示どおりでない場合は採点の対象としない)。
 - ・定規、コンパス、電卓の使用は認めない。
5. マークシート解答方法については、以下の注意事項を読みなさい。

マークシート解答方法についての注意

マークシート解答では、鉛筆でマークしたものを機械が直接読みとって採点する。したがって解答はHBの黒鉛筆でマークすること(万年筆、ボールペン、シャープペンシルなどを使用しないこと)。

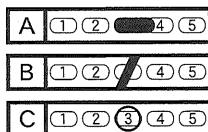
記入上の注意

1. 記入例 解答を3にマークする場合。

(1) 正しいマークの例



(2) 悪いマークの例



枠外にはみださないこと。

○でかこまないこと。

2. 解答を訂正する場合は、消しゴムでよく消してから、あらためてマークすること。
3. 解答用紙をよごしたり、折りまげたりしないこと。
4. 問題に指定された数よりも多くマークしないこと。

(数 学)

受験学部により、解答する問題は以下の通り。

文学部は〔Ⅰ〕，〔Ⅱ〕，〔文学部Ⅲ〕

経営学部は〔Ⅰ〕，〔Ⅱ〕，〔経営学部Ⅲ〕

なお、指定された問題以外は採点の対象としない。

〔Ⅰ〕 関数 $f(x) = ||x - 1| - 1|$ について、次の問いに答えよ。

- (1) 方程式 $f(x) = k$ がちょうど 3 個の実数解をもつような実数 k の値を求めよ。
- (2) 方程式 $|x|f(x) = \frac{1}{2}$ の実数解をすべて求めよ。

〔Ⅱ〕 三角形 ABC について、次の問いに答えよ。ただし、辺 BC, CA, AB の長さをそれぞれ a, b, c とおき、外接円の半径を R とおく。

- (1) $\sin A = \frac{1}{2}$, $\sin B = \frac{1}{3}$, $R = 3$ のとき、 c の値を求めよ。
- (2) $\cos A = \frac{1}{2}$, $\cos B = \frac{1}{7}$, $c = 5$ のとき、 a と b の値を求めよ。

〔文学部Ⅲ〕

8 個のさいころを同時に投げて、出た目の積を N とする。

- (1) N が偶数になる確率を求めよ。
- (2) N のとり得る値のうち、奇数であるものは全部でいくつあるか。
- (3) $2 \leq N \leq 9$ となる確率を求めよ。

〔経営学部Ⅲ〕

$f(x) = 3x^2 + 2ax - a^2$ とおく。ただし、 a は正の定数とする。

- (1) 方程式 $f(x) = 0$ が 1 より小さい 2 つの異なる実数解をもつような a の値の範囲を求めよ。
- (2) a が (1) の範囲にあるとき、 $f(x) = 0$ の解を α, β とおく。ただし、 $\alpha < \beta$ とする。放物線 $y = f(x)$ と x 軸とで囲まれた図形の面積を S 、放物線 $y = f(x)$ の $x \geq \beta$ の部分と x 軸および直線 $x = 1$ とで囲まれた図形の面積を T とおくと、 $T - S$ のとり得る値の範囲を求めよ。